KSKR

No.143

2010 Apl. 4

http://www.eonet.ne.jp/~asn/

奈良県自閉症協会 NEWS

きずな

The Kizuna

発行人：
関西障害者定期刊行物協会
編集人：奈良県自閉症協会
支部長＆事務局：河村舟二
〒639-1005
大和郡山市矢田山町 84-10
購読料１部　１００円
会員は会費に含まれています。

一九九六年五月一日発行第三種郵便物承認　毎日発行

自閉症のさらなる理解を！

来る４月25日（日曜日）には特定非営利活動法人奈良県自閉症協会の総会が行われます。その中で記念講演として映画「ぼくはうみがみたくなりました」の上映とシナリオの原作者で映画の制作者の山下さんの講演が予定されています。奈良県自閉症協会が１月30日に行った映画の再上映です。

この映画の中で、主人公が海にミニカーを落としパニックになりますが、周りの人は何の事か分からない。という場面と、旅館で他の泊まり客の子どものミニカーに手が触れ、この子どもの親に「なぜこんな人間を社会に出しておくのか。病院に隔離せよ」と悪口を浴びる場面があります。（細かい台詞うろ覚えで間違っているかもしれません。）これは、自閉症の子を持つ親である私にとって、とてもつらい場面でありました。同じような事を何度か経験しています。でも、冷静に考えると、この場面を生んでいるのは私にも、多少、責任があるように思いました。まだ、この映画をご覧になっていない方には何の事かと思われるでしょうが、ぜひ、25日にはこの映画をみてください。実によく出来た自閉症啓発映画だとおもいます。

自閉症の80パーセントは知的な障害を伴うカナータイプであり、のこり20パーセントは知的な障害は伴わないアスペルガー・高機能自閉症のタイプだといわれています。我が国では、世界的に見ると独特の行政上の分類がなされ、自閉症は発達障害に組み入れられています。この自閉症が発達障害に組み入れてから、自閉症問題はややもすると高機能のイメージが強くなりました。

絆前号でもとりあげたように、発達障害のなかでも自閉症は生まれながらの器質的な脳機能の入力と出力の両方の障害により起きる問題です。特に、入力面で私たちが見たり聴いたりすることの受け取り方が微妙に違うようです。この意味で、問題行動面が同じであっても、LDやADHDは出力部に起因する問題であり、大きく根底が違います。

自閉症に関しては、従来から、知的な遅れを伴う自閉症児者も、これを伴わないアスペルガー・高機能タイプなども、脳機能の入出力両方の障害であることが同じであるととらえ、自閉症スペクトラムとして、同じ障害特性に着目した療育方法が研究がされてきました。　自閉症は育て方の失敗や経験の不足によってなるものではなく、脳のタイプにもとづく発達のかたよりです。

自閉症の診断基準は、
１，社会性の質的な差異＝対人関係の特異性
２，コミュニケーションの質的な差異＝コミュニケーション障害
３，イマジネーションの質的な差異＝こだわりと想像力の障害であり、これは、ウイングの「三つ組み」と呼ばれています。この３つの特徴があるときはじめて自閉症（自閉症スペクトラム）と診断されます。発症率は100人に0.9人程度です。

最近、日本自閉症協会理事会の中で石井会長は中央情勢について触れ、自閉症並びに発達障害の所管として、知的障害を伴わない自閉症を精神障害として捉えるといった行政の動きがあり、自閉症を知的障害を伴う場合と伴わない場合に分断することはよくないという考えが示され、その上で、自閉症としてのスタンスをしっかりとしたものにしなければならないことが強調されたようです。また、障害者施策推進について、障害者自立支援法廃止に伴う制度改革で自閉症としての参画が不可欠であり、協会と地方組織が一体となる運動、併せて各地方への働き掛けも行い、地域における自閉症の生活を豊かにする必要性を説かれました。そして、協会が一丸となって活動を進めたい等の決意が示されました。また、政権交代の結果、発達障害者議連が事実上、その機能

を失ったことに触れ、先般、協会より国会議員有志の皆さんにお願いして、自閉症に特化した勉強会を超党派で発足していただいたことが報告されました。

　最近徐々に自閉症のことが知られるようになってきましたが、我が国では理解がまだまだ不十分です。わが奈良県でも、この自閉症の理解に向けた活動がもっとも必要です。

　昨今、障害者の施設解体論など、政策としては施設から地域へが叫ばれていますが、強度の行動障害などにより、家庭崩壊寸前のなかでまだまだ施設を必要としている人がいます。この施設などに入れてもらえないので、なんとか家族が工夫して暮らしている現状を抱える家族の多いのも自閉症です。現状の自閉症を抱える家族の犠牲以外に、社会的な問題として、「障害者が安心して暮らすことができる地域づくり」が必要です。このことをうたい文句ではなく、具体的に環境作りをし、親亡き後も、責任を持って自閉症を見守っていくことができる社会を創りあげることを真剣にかんがえる時期です。キーワードは自閉症にたいして「細かい点」の配慮と「親身に支援」である。今まさに、政策制度の転換期であり、行政の動きをしっかり監視していきたいと思います。

河村

平成２１年度　独立行政法人福祉医療機構助成による「自閉症児者の療育と就労資源開拓事業」活動記録冊子の作成

平成２１年度のＷＡＭ助成事業の活動記録を冊子にまとめました。
「奈良県で暮らす　発達障害児者の為に　豊かに暮らしたい」
平成２１年度独立行政法人福祉医療機構助成による自閉症児者の療育と就労資源開拓事業の活動記録

これと同時に自閉症啓発リーフレットも作成いたしました。
平成２２年度の総会にて　配布を開始したいと思います。是非　「ぼくうみ」再上映会や山下さんの講演に足をお運び頂けますよう　お願いいたします。

冊子の目次

・自閉症児への理解と支援
・保護者のための勉強会～『自閉症スペクトラム』
・講演会・勉強会から実践へ　～こどもたちと障害特性の理解と構造化のアイデア
・子供たちと実際の体験
・実践勉強会　療育クラス　子供たちと一緒に実践勉強会
・ソーシャル・就労クラス・宇陀の畑での記録
・お料理教室　サツマイモレシピ
・ＰＥＣＳとは？
＊奈良県内での　いろんな支援先
・ポーテージプログラム…「バンビ教室」
・感覚統合　・・・・ファーム
・音楽療法　　・・・ドレの会
・スペシャルオリンピッス奈良
・動作法
＊知的障害者雇用の手記
　「子どもたちが教えてくれたこと」
＊メンター養成講習会
相談技術と基礎知識（情報の伝え方）
ペアレントメンター　サポートブック研修
サポートブックをつくろう（記入用紙）
・奈良ＨＡＨＡＨＡキャラバン隊
・過去の講演会収録記録（テープとＤＶＤ）
・発達障害者関係書籍
会員の方以外にもお渡し可能ですので、ご希望の方には、講演会や行事でお渡しいたしますが、住所をお知らせ頂けましたら　お送り致します。
冊子・リーフレット送付希望の連絡先
ＦＡＸ　０７４２－３６－０２０５
　　Ｅ－ｍａｉｌ
asj_nara_oomiya@yahoo.co.jp

住所　〒
氏名
平成２１年度活動記録冊子
　　（　　）冊
リーフレット
　　（　　）部
送付希望
＊平成１９年度・２０年度のリソースブックも在庫ありますので同様に
　ご希望の方へ　送付いたします。

第３回世界自閉症啓発デーによせるメッセージ

☆日本自閉症協会の世界自閉症啓発デー

2010年度の取り組みとして4月2日午前10時から午後16時30分にわたり、東京の国連大学国際会議場においてシンポジウムが行われました。また3月19日から4月2日まで銀座4丁目のホット・ビジョンで15秒啓発動画を900回流しました。以下はこれらについて協会のメールマガジンによる情報です。（河村））

１．世界自閉症啓発デー2010シンポジウムのお礼

２．潘基文（パン・ギムン）国連事務総長メッセージ

３．銀座4丁目のホット・ビジョンで流した動画の映像

１．世界自閉症啓発デー2010シンポジウムのお礼

日本自閉症協会の会員の皆さまへ

本日の世界自閉症啓発デー2010シンポジウムは、無事終了しました。自己評価をすれば、事前準備が良く、様々な困難なことを乗り越えて、本協会関係者が一致協力して、共催諸団体関係者と共に、打ち合わせ通りの進行を行うことが出来ました。また内容についても、興味深いものが多く、司会者、出演者共に傾聴させられる内容が多くありました。

更に、併行して行われた、初めての国会議員向けの記念行事として、「自閉症に関する議員勉強会」の渡部恒三、野田聖子、福島豊の三氏のご尽力を得て行われた「ぼくはうみがみたくなりました」の映画会も30名ほどの議員や秘書の方々が集まりました、私も大久保、新保両氏と共に伺い、挨拶いたしました。

皆さま、本当に御苦労様でした。更に今後の発達障害啓発週間において続けて行われる各自閉症協会の催しの成功を祈念しています。関係者のご尽力を期待しています。

2010年4月2日　会長　石井哲夫

２．潘基文（パン・ギムン）国連事務総長メッセージ

第２回世界自閉症デー閣僚級会合及び市民社会シンポジウムの開催に際し、謹んで祝辞を申し上げます。自閉症及び各種発達障害に関する啓発活動に尽力されている主催者及び協賛者に敬意を表すると共に、本分野における日本政府のリーダーシップに感謝します。

2007年、国連総会は、自閉症に対する幅広い理解を醸成し、国連障害者権利条約の普遍的な遵守の促進を目的として、４月２日を世界自閉症啓発デーと定めました。

自閉症は、様々な兆候が現れる障害であり、複合的であり必ずしも適切な理解が得られておりません。児童を含む自閉症を持つ人々　ーそして障害を持つ人々一般にー　は重複する重荷を抱えています。障害に関する日常的な困難に加え、社会の否定的な態度や、ニーズに対する不十分な支援、またある時は、あからさまな差別にも対処しなければなりません。

国連障害者権利条約は2008年5月に発効しましたが、こうした状況に対応するための強力なツールです。これは、障害者によるあらゆる人権と基本的自由の平等な享受を促進することを目的としています。本条約には、本日までに144カ国が署名し、83カ国が締結しています。

世界自閉症啓発デーを記念し、自閉症の人々とその家族及び支援者とともに、より幅広い認識と理解をめざして声を上げましょう。調査研究と啓発活動を合わせることにより、自閉症を含む障害者に、彼らの権利である保護と支援の提供が可能となります。本日、障害者の全員参加と真の意味での尊厳を包容する社会をつくるために、今一度尽力しようではありませんか。会議のご成功をお祈りしております。

３．銀座4丁目のホット・ビジョンで流した動画の映像　世界自閉症啓発デーについて、3月19日から4月2日まで、銀座4丁目の三愛ビルのホット・ビジョンに、10分間毎に15秒の動画を流しました。

次のアドレスからご覧いただけるようにいたしました。

http://www.autism.or.jp/keihatsuday/2010/2010waad.htm

〇平成22年　長妻昭厚生労働大臣のメッセージ(平成２２年４月２日)

第3回世界自閉症啓発デー（4月2日）に寄せて

本日４月２日は、第３回世界自閉症啓発デーです。また、本日から８日までは発達障害啓発週間です。今日の日を我が国も世界各国とともに祝い、自閉症をはじめとする発達障害の正しい理解を更に広げていくきっかけとしたいと考えています。

本日のシンポジウムのテーマは、「私たちの育ちを信じて！愛して！」です。厚生労働省としても、当事者の方の声をしっかりと聞きながら、発達障害の方々がそれぞれの力を発揮できるよう、皆さんとともに取り組んで参ります。国民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

〇福島みずほ内閣府特命担当大臣のメッセージ（平成２２年４月２日）

「世界自閉症啓発デー」に当たっての福島内閣府特命担当大臣メッ

セージ

本日、４月２日は、国連が制定した「世界自閉症啓発デー」です。

世界の皆さんとともに、この日を迎えることができ、大変喜ばしく思います。

この「世界自閉症啓発デー」及び８日までの「発達障害啓発週間」の期間中は、各地で様々な啓発活動が行われる予定であり､障害の特性や、障害のある方に対する必要な配慮等について、国民の理解が一層促進されることが期待される、大変意義深い期間であると思います。

政府は､障害の有無にかかわらず、国民誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」の実現を目指して、国民の理解を促進させるための普及・啓発を始め、様々な施策を推進しています。

加えて、内閣総理大臣を本部長とする「障がい者制度改革推進本部」において、障害者権利条約の締結に必要な国内法の整備を始めとする障害者に係る制度の集中的な改革を行うため、積極的な議論も進めているところです。

本日の「世界自閉症啓発デー」を契機に、政府としても、国民の理解の一層の促進を図るとともに、引き続き、福祉、医療、教育、就労など、様々な分野で総合的な施策の展開を図ってまいります。

〇川端達夫文部科学大臣のメッセージ（平成２２年４月２日）

「世界自閉症啓発デー」に当たっての文部科学大臣メッセージ

平成２２年｢世界自閉症啓発デー｣を迎えるに当たり、メッセージをお送りします。

国連において制定された世界自閉症啓発デーも第３回目を迎え、本年も自閉症をはじめ発達障害についての正しい理解の啓発に、国民の皆様と共に取り組むことができますことを喜ばしく思います。

幼稚園、小・中学校、さらに高等学校等では、自閉症をはじめ発達障害のある子どもたちが在籍しております。

文部科学省としても、このような発達障害のある子どもたち一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な教育支援を行うことができるよう、教育、福祉、医療、労働等の関係機関が連携した特別支援教育の体制整備を進めているところです。

この「世界自閉症啓発デー」を契機に、すべての教育関係者が、保護者の方々と十分な信頼関係の下に、自閉症をはじめ発達障害のある子どもたちが自分の持つ能力を存分に発揮できるよう、一人一人の子どもたちを慈しみ育てる視点を再確認し、実践につなげていただきたいと強く願います。

文部科学省としても国民の皆様と共に、すべての子どもたちが生き生きと充実した学校生活を送ることができるよう、より一層の努力をしてまいります。

平成２１年度独立行政法人福祉医療機構による｢自閉症児者の療育と就労資源開拓事業｣

成人自閉者の為の勉強会　全５回無事　終了いたしました。

１．自閉症の特性と支援の原則
　　中山清司氏
（北摂杉の子会スーパーヴァイザー）
２．評価と個別プログラム
　　中山清司氏
３．事例「作業／就労支援の取り組み」　高橋亜希子氏（アクトおおさか）
４．事例「入所施設の取り組み」
　　大中りよ子氏（金剛コロニー）
５．行動マネジメント、Ｑ＆Ａ
　　中山清司氏

お忙しい中　仕事を終えてから　駆け付けてご参加くださった支援者の皆さま、本当にお疲れ様でした。

今後も　いろんな形の勉強会を続けていきたいと思っておりますのでどうぞ　よろしくお願いいたします。

＊講師の先生たちのご厚意でビデオに納め今後の勉強会等で活用していきたいと思います。

講師の中山先生から「自閉症ｅサービス」の公開講座やワークショップのご案内を紹介いただきました。

ご都合のつく方は、１度参加してみて下さい。

自閉症ｅサービスブログ
http://jiheies.exblog.jp/d2010-03-05

療育部・成人部合同部会報告

毎年　年１回　療育部と成人部の部会を　合同で開催してきました。子どもの年齢に差はあっても　共通する部分は多々あり　これまでもいろんな交流の場となりましたが、今年は県内で唯一人の企業内ジョブサポーターをされている方に体験談をお願いいたしました。

「合同部会に出席させて頂き、その中で、立積住備工業株式会社の森安さんの講演を伺う事ができました。
森安さんが障害者雇用を考え始めた経緯は、養護学校からの実習依頼を受けた所からでした。
まず、養護学校に行き、子供達と触れ合い、そして、”子供達の為に力になりたい”と思って下さって行動して下さいました。
”一般企業における障害者雇用”は、難しい事だと思いますが、その道を切り開いて下さり、そして、子供達が働きやすくなるように
活動して下さっています。
私は、子供達の事を、こんなにも思って下さる森安さんの気持ちが嬉しくて、とても心が温かくなりました。
森安さんと子供達のようなつながりが広がり、子供達が生き生きと働ける場所が増えてくれたらいいなと思いました。」参加者の声より

　森安さんの講演内容　「知的障害者雇用の手記」は、平成２１年度ＷＡＭ助成により作成の活動記録冊子に掲載致しました。
　皆さまにも　総会などでお渡しできると思いますので、是非平成２２年度総会にも足をお運びくださいますようよろしくお願いいたします。

以下は、講演者森安英憲様のご連絡先です（ご本人より許可を頂き掲載）
〒６３０－８５５５
奈良市三条大路四丁目１番１号
　積水化学グループ
立積（りゅうせき）住備工業株式会社　管理部　森安英憲
メール　moriyasu001@sekisui.jp

合同部会に出席させて頂き、その中で、立積住備工業株式会社の森安さんの講演を伺う事ができました。
森安さんが障害者雇用を考え始めた経緯は、養護学校からの実習依頼を受けた所からでした。
まず、養護学校に行き、子供達と触れ合い、そして、”子供達の為に力になりたい”と思って下さって行動して下さいました。
”一般企業における障害者雇用”は、難しい事だと思いますが、その道を

切り開いて下さり、そして、子供達が働きやすくなるように
活動して下さっています。
私は、子供達の事を、こんなにも思って下さる森安さんの気持ちが嬉しくて、とても心が温かくなりました。
森安さんと子供達のようなつながりが広がり、子供達が生き生きと働ける場所が増えてくれたらいいなと思いました。

参加者の声

事務局からのおしらせ

【つながり祭のお知らせ】
今年の「つながり祭」は5月16日(日)
＜雨天中止＞　10時～15時30分
奈良教育大学で行われます。　療育部は模擬店に生花の販売で、参加予定です。
参加券は一枚600円です。　お近くの方、お時間のある方はぜひお立ち寄りくださいね。
役員以外の方でお手伝いしていただける方も募集しております。（２時間程度）
お手伝いしていただける方にはお子様の保育もございます。保育の申し込み用紙がありますので、併せてご連絡をお願いいたします。用紙をFAXさせていただきます。
問い合わせ
野仲　090－2352－2613

★総会の欠席者は必ず委任状をお願いします。
　4月25日のNPO法人奈良県自閉症協会総会には会員はぜひ参加ください。総会については定款、第27条で、総会は、正会員総数の２分の１以上の出席がなければ開会することができない。また（表決権等）第29条には、各正会員の表決権は、平等なるものとする。２、やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。となっています。ご協力お願いします。

○奈良県重症心身障害児（者）を守る会　平成22年度定期大会　4月22日（木）9:40～14:30奈良市総合福祉センター3階集会室　の中

で13:00～14:20講演　テーマ「いのちの輝き、笑顔に支えられともに生きるよろこびに感謝して」講師NPO法人　サポートセンターはあと　理事長　菊山礼子　氏があります。

〇第29回障害者・家族・県民のつながり祭

2010年5月16日AM10:00～PM3:30

奈良教育大学

雨天中止

協力費　600円

〇NHKハートフォーラム「自閉症・発達障害のある子どもの不登校への対応」

平成22年6月5日（土）10:30～16:30　受付9:30　申し込みは往復はがきに住所・氏名・電話を書いて〒540-8501大阪市中央区大手前4-1-20NHK厚生文化事業団近畿支局「自閉症フォーラム」係　締め切り5月24日早めにお願いします。

〇国立大学法人　東京学芸大学　准教授　加瀬進　氏から平成1年度厚生労働省障害者保健福祉推進事業「発達障害者を対象とした相談支援事業のあり方に関する研究」の研究報告書が事務局に一部届いています。閲覧必要な方は連絡ください。

〇日本自閉症協会平成22年度会議等予定

・第57回理事会　5月30日10時～12時　こどもの城８０２

・第24回総会・第11回顕彰事業表彰式発表会　5月30日13時～16時　こどもの城802～804

・第21回全国大会

7月17日（土）13:00～16:45　7月18日（日）9:15～16:20　場所　和歌山県民文化会館他

・都道府県・政令指定都市協会役員連絡会議　10月2日（土）13:00～17:00　10月3日（日）9:00～16:00　場所　未定

・自閉症セミナー　群馬県自閉症協会担当　日時・場所未定

〇スペクトラム・ビジョン社の　久保由美さんという方から情報提供がありました。 スペクトラム･ビジョンズ最高経営責任者　yumi@sv4u.net自閉症協会御中…自閉症むけiPhone/iPod touchのアプリが時事通信に掲載されました。http://www.jiji.com/jc/c?g=soc_30&k=2010040400178　2010年4月5日、サンノゼ（米国）--4月は国連の定めた世界自閉症啓発月間です。この時期にあたり、自閉症の方の日常生活をサポートするアプリをご紹介いたします。　スペクトラム・ビジョンズ社では、自閉症 の方が周囲と楽しく会話するためのiPhone/iPod Touchアプリケーション、Voice4uを日本語・英語の両言語で開発し、アップルのiTunesストアにて2009年11月より販売しております。

　スペクトラムビジョンズ社は、自閉症児・者が、言葉で言語を伝えるより視覚で理解し伝達するほうが得意なことを利用して、このVoice4uを開発しました。これは発達障がい関係の多くの専門家とアーティストたちで作った洗礼された画像を130枚用意しており、適切なアイコンをメニューから選んで周囲の人に見せることで、自分の考えを伝えたり、周りの考えを理解できます。アイコンに軽く触れれば、音声が出ます。また 自分で撮った写真や好きなイラストを使って、オリジナルのアイコンを 自由に1000枚程度作ることができます。

　スペクトラム・ビジョンズ社 は、自閉症の子供を持つ母親である久保由美が設立した、シリコンバレーのベンチャーです。Voice4uは、現場で苦労してきた母親が「自閉症の子供たちのためにこういうモノが欲しい」ということに、多くの専門家が参画し、開発されたアプリケーションです。これまでの自閉症向けコミュニケーション機器に比べ、iPhone/iPod　Touchは格段に小型・軽量で価格も安く、子供自身も使い易い、といった数々の特徴があります。また、Voice4uは、こだわりの強い自閉症の人が自分の好きなものを登録でき、自閉症の人に抵抗なく耳に入る周波数帯の声を使うといった、自閉症独特の特徴に合わせて作り込 まれてあります。また、若い方ならば、誰でも「カッコいい」ことにこだわりがあります。障がい者用専用機器でなく、カッコいいiPhone/iPod　Touchならば、ポケットから取り出してアプリを開けば、お友達が「なになに､見せて」と寄ってきたりします。現在世界13ヶ国で購入され、自閉症のみならずダウンシンドロームや、そのほかの障がいのある方にも お使いいただいております。

Voice4uは、現在アップル・ジャパンのiTunesストアにて、3500円にて販売中で す。詳細は、こちらのVoice4uサイトをご 覧ください。http://voice4uaac.com/jp/　時事通信記事：☆自閉症向け会話ソフトが人気＝実体験踏まえ日本人主婦が開発－米 【シリコンバレー時事】先天性脳機能障害とされる自閉症の子供を持つ日本人主婦が開発した会話補助用ソフト「Ｖｏｉｃｅ４ｕ(ボイス・フォー・ユー)」の売れ行きが好調だ。アップルの多機能型携帯電話機「ｉＰｈｏｎｅ（アイフォーン)」に取り込んで気軽に使えることから、昨秋の発売以来、販売数は前月比３割増のペースで推移。３月

末現在では、日米や韓国、中国など１３カ国に利用者が広がっている。

１９８９年に渡米した久保由美さんは、現在１５歳の長男が１歳の時、自閉症であることが分かった。既存の会話補助用具は重く、使い勝手が悪い。そんなことから、アップルが２００７年夏に発売したアイフォーンを見て、これを利用できないかとひらめいた。０８年にスペクトラム社を当地で起業、現在は最高経営責任者（ＣＥＯ）だ。

ソフトは日本人エンジニアと二人三脚で完成。「うれしい」「混乱しています」といった日常生活でよく使う表現を示すアイコンに指先で触れるとその音声が流れ、相手に自分の言いたいことを伝えられる。「子供が興味を持って操作し、積極的に外部とかかわりを持つ効果が大きい」（米スタンフォード大教授）と専門家の評価も高い。

このソフトは、３日に米国で発売された最新の多機能型携帯端末「ｉＰａｄ（アイパッド）」でも利用できる。表現は１３０種類用意し、価格は英語版が２９．９９ドル、日本語版は３５００円で、アップルの販売サイトで購入できる。

米疾病対策センター（ＣＤＣ）によると、米国での自閉症の発症率は子供１１０人に１人、患者数は３～２２歳だけで推計３０万人強に上る。世界的にも増加傾向だ。主婦の直感を大切にしたいという久保さんは、「国を問わず、家族の痛みを取り除くため、このソフトを教育現場と地域社会に広げていきたい」と話している。（2010/04/04-19:56）

4月25日（日）　NPO法人　　奈良県自閉症協会総会

委　任　状

平成22年4月25日（日）
特定非営利活動法人　奈良県自閉症協会
平成22年度　総会における議案については

議長または　　氏に一任いたします。

会員氏名　　印

＊メールは印省略
＊出席予定の方も念のため委任いただけたら助かります。

発行人：関西障害者定期刊行物協会
住　所：〒５３６－００２３
大阪市城東区東中浜３－５－１６タイガーマンション１F
編集人：河村　舟二
定　価：１００円

一九九六年五月一日発行第三種郵便物承認　毎日発行